

# イベント開催時のチェックリスト

別紙5

具体的な対策例

【令和4年9月版】

## 開催概要

本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報を記載してください。

イベント名	○○イベント (開催案内等のURLがあれば記載)			
出演者・チーム等	○○○ ○○○			
開催日時	令和 ○年 ○月 ○日 ○時 ○分 ~ ○時 ○分 (複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご公表ください。)			
開催会場	○○公園			
会場所在地	○○○ △-△-△			
主催者	○○○実行委員会			
主催者所在地	神戸市中央区下山手通○-○-○			
主催者連絡先	(電話番号)	(メールアドレス)		
	078-362-○○○○	○○○○@xxx.xx.jp		
収容率 (上限) ①~⑥の いずれかを 選択	大声なしで開催			
	<input type="checkbox"/> ①収容定員あり 100%	<input type="checkbox"/> ②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔		
	大声ありで開催			
	<input type="checkbox"/> ③収容定員あり 50%	<input type="checkbox"/> ④収容定員なし 十分な人と人との間隔(1m)		
「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催				
<input checked="" type="checkbox"/> ⑤収容定員あり 大声なしのエリア：100% 大声ありのエリア：50%		<input type="checkbox"/> ⑥収容定員なし 大声なしのエリア： 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア： 十分な人との感覚(最低1m)		
収容定員	大声ありのエリア	100 人	大声なしのエリア	500 人
参加人数	大声ありのエリア	50 人	大声なしのエリア	500 人
その他 特記事項	大声ありのエリアは、チケット制、1席空けての配席をします。 (大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載ください。)			

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

# 感染防止策チェックリスト

具体的な対策例

【令和4年9月版】

## 基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

## 1. イベント参加者の感染対策

### (1) 感染経路に応じた感染対策

#### ① 飛沫感染対策

- 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底
- イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保
- 大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保
- 大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施

#### ～具体的な対策例～

- ・主催者及び出演者等からのアナウンスや警備員の配置等による、大声なしエリアにおける応援自粛の呼びかけ、及び大声を出す者がいた場合の個別注意や退場の徹底
- ・入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ・「大声なし」の場合には、人と人とが触れ合わない間隔、「大声あり」の場合は、前後左右の座席との身体的距離の確保（座席ありの場合は、1席空け、座席がない場合は、最低1mの間隔を確保）
- ・誘導スタッフは、イベントの規模にあった適切な数を配置
- ・参加見込者数や出入口数に見合った分散入退場の実施体制を構築

#### ～大声なし・ありを区分する場合～

- ・座席指定などエリアごとにチケットを分けて販売
- ・大声ありエリア・なしエリアを明確に区分して実施する場合、各エリアで確実にそれぞれの感染対策が実施できる運用・体制が整備されていること

# 感染防止策チェックリスト

具体的な対策例

【令和4年9月版】

## 基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

## 1. イベント参加者の感染対策

### (1) 感染経路に応じた感染対策

#### ②エアロゾル 感染対策

- 機械換気による常時換気又は窓開け換気
- 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底（再掲）
- イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保（再掲）

#### ③接触感染対策

- イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
- イベント開場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保

～具体的な対策例～

- ・ 消毒液の設置数はイベント規模にあった適切な数を確保

# 感染防止策チェックリスト

具体的な対策例

【令和4年9月版】

## 基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

## 1. イベント参加者の感染対策 (2) その他の感染対策

### ④ 飲食時の感染対策 (飲食ない場合は☑不要)

- 前項（1）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知

～具体的な対策例～

- ・アナウンス等による飲食時の感染対策の呼びかけ
- ・飲食店に求められる感染対策等を踏まえた飲食可能エリアでの感染対策（食べ歩き禁止の呼びかけ、黙食の徹底、マスクを外して会話を行う者への個別注意等）

### ⑤ イベント前の感染対策

- 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ

～具体的な対策例～

- ・咳、咽痛、鼻水等の風邪症状や発熱といった有症状者はイベントに参加しないよう事前にホームページ等で呼びかけの徹底
- ・入場時の検温（入場時に検温できない場合は、自宅での事前検温）の実施

### ⑥ 感染拡大対策

- イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起

～具体的な対策例～

- ・感染者が発生した場合、イベントホームページ等で周知することの事前呼びかけ
- ・チケット販売を行う時は、購入時に参加者の連絡先把握
- ・感染者が発生した旨の参加者への迅速な周知

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること

# 感染防止策チェックリスト

具体的な対策例

【令和4年9月版】

## 基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

## 2. 出演者やスタッフの感染対策

### ⑦ 出演者やスタッフの感染対策

- 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
- 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施

#### ～具体的な対策例～

- ・ 出演者やスタッフの必要に応じた検査の実施
- ・ 発熱等の症状がある者は出演・練習を控える
- ・ 練習時やその前後の活動等における適切なマスクの正しい着用、出演者やスタッフの関係者間の適切な距離確保、換気等

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること